

令和5年度 第3回小淵沢地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和5年12月4日(月)  
午後2時00分開会～午後5時40分閉会
- 2 開催場所 生涯学習センターこぶちさわ 軽運動場
- 3 出席委員 三井典子、中山宏樹、茅野博文、宮沢裕夫、宮沢俊彦  
藤代富美男、今井一夫、佐野恭子、深澤久
- 4 欠席委員 粟田朱美、岩波光代、茅野秀明、清水俊一、金丸哲也  
坂本秀樹
- 5 事務局員 小淵沢総合支所長 皆川 賢也  
地域市民課長 宮川 勉  
地域市民課市民担当 坂本 誠
- 6 議 題 (1) 事業計画の内容説明について  
(2) 令和6年度地域員会予算使途提案事業予算(案)について  
(3) 役員構成について
- 7 公開・非公開の別  公開 ・  非公開
- 8 傍聴人数 0人
- 9 署 名 署名委員 6番 \_\_\_\_\_  
署名委員 9番 \_\_\_\_\_

## 1 開会

## 2 副会長あいさつ

三井典子副会長からあいさつ

## 3 議事

北杜市地域委員会設置条例第8条2項の規定により、会長が議事を務めることになっているが、会長不在の場合は、第7条3項の規定により、副会長が会長の職務を代理することとなっているため、三井副会長が議長を務め議事進行。

(副会長)

議長を務めさせていただきます。

委員の皆様にはスムーズな議事になるよう、ご協力をお願いします。

この会議は、北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条公開の原則に基づいて開催されています。本日の議事内容には、非公開情報は含まれていませんので、公開といたします。

また、傍聴人はいませんので、このまま進めさせていただきます。

次に、議事録署名人の選出を行います。前回の署名は宮沢裕夫委員までお願いしています。今回は6番宮沢俊彦委員、9番藤代富美男委員にお願いします。

### (1) 事業計画の内容説明について

(事務局)

来年度の地域委員会の予算使途提案事業の予算編成方針については、令和5年度予算の95%以内の予算額となりました。小淵沢地域委員会では、5年度より581,000円少ない11,828,000円となる予定です。本日は議題(2)により、申請があった補助事業について申請者等から説明を受け、その後審査をしていただきます。申請段階では718,000円予算を超過しています。配布した採点表に基づき審査をしてください。

(2) 令和6年度地域員会予算使途提案事業予算(案)について

「1 久保大和神楽保存事業」について資料に基づき説明

(委員)

主に地区が主体となると思うが規模に比べて予算が少ないが運営に支障はないのか。

(説明者)

地区からの予算はない、主に寄付金が収入となっている。

(委員)

新規事業の対象年齢と参加者の見込み数、周知方法は。

(説明者)

小学校低学年から高校生を対象にしており地区には30人ほどいる。今年練習会をしたときは6人参加した。他の地区の子供にも参加していただきたいと思っている。

「2 淵の音太鼓保存事業」について資料に基づき説明

(委員)

補助金はどのようなことに使っているのか。

(説明者)

練習時の会場使用料、太鼓運搬費、研修費、修繕費が主なものである。

「3 ボランティア活動助成事業」について資料に基づき説明

(委員)

このボランティア団体の活動は、この後にある給食サービス事業と関係しているのか。

(説明者)

給食サービス以外に、デイサービスの行事や作業の手伝いにも参加していただいている。

(委員)

申請額14万円の主な使い道は。

(説明者)

研修費用、活動への謝礼、通信運搬費となっている。

#### 「4 給食サービス事業」について資料に基づき説明

(委員)

配達する人への謝礼はあるのか。配食する対象者の基準は80歳以上の一人暮らしの方である。状況によっては80歳以下でも必要になることもあるが、基準の見直しはできるか。

(説明者)

謝礼はこの事業からは出ない。地区の福祉部への助成に計上されていることもあると聞いている。また、配食の基準は。地区の民生委員や福祉部の方からの情報により、期間中に対象になった場合は追加等を行っている。年齢の基準の見直しは今後検討する。

#### 「5 地域福祉活動支援事業」について資料に基づき説明

(質疑なし)

#### 「6 こぶちっこ応援事業」について資料に基づき説明

(委員)

対象学年と受け入れ可能人数は。学童に入所していても利用できるか。

(説明者)

基本は6年生が対象で20人程度まで。学童に入所していても利用できる。

(委員)

6年生未満や、6年生のきょうだいを受け入れることは可能か。

(説明者)

状況により受け入れている。

#### 「7 ガールスカウト活動支援事業」について資料に基づき説明

(委員)

団体の人数が少ないと感じるが。

(説明者)

ガールスカウトの活動ではお金に変えられないものを得ることができ  
るが、保険、会費、制服代など活動にお金がかかるとのイメージがある  
ので入団に躊躇してしまう。また、これまで目立つ活動ができていなか  
ったため認識不足により人数が集まらなかったかもしれない。

(委員)

地域活動にガールスカウトにどう関わっているのか。

(説明者)

この活動で、子供たちは自分で考えて活動を見つける力を育てている。  
また、活動を通じて皆さんと関わることで地域の方に見守っていただけ  
て、子供も大きくしていただけたと思っている。

(委員)

この17団には、小淵沢地区以外の団員もいるとのことだが、小淵沢地  
域員会の事業に申請した経過は。

(説明者)

広報紙でこの地域委員会の事業を知り令和4年度から申請している。大  
人の団員が小淵沢と高根にしかいない。高根地区には相談したが出せない  
とのことであった。

「8 駅ピアノプロジェクト事業」について資料に基づき説明

(質疑なし)

「9 小淵沢小学校創立50周年記念事業」について資料に基づき説明

(委員)

市の教育委員会の学校予算や同窓会の予算で対応できないのか。

(説明者)

学校に割り当てられた予算内で対応すると、他の教育活動の予算を減ら  
さなければいけないため、地域委員会予算でお願いしたいと考えている。  
事業費のうち15万円程度は学校予算から支出する。また、小学校には  
同窓会が存在しない。

(委員)

記念誌はこの予算でできるのか。地域に寄付を募ることは。

(説明者)

記念誌は全家庭に配布はしないのでこの予算で考えている。そのため寄付は募らない。

(委員)

400部程度しか作らず、一部の人だけに残ることは意味があるとは思えない。子供たちのためにもっと有効に使うべきでは。

(委員)

50周年は、大きな区切りであり記念すべきものでもある。それも考慮して検討したい。

「10旧小淵沢東小学校校歌保存事業」について資料に基づき説明

(委員)

申請額に活動費は含まれていないのか。もし、予算が不足した場合はどうするか。

(説明者)

活動費は含まれていない。予算不足の場合は老人クラブが負担する。

(委員)

校歌を残したいとの経緯は。

(説明者)

同級会をした時にみんなで校歌を歌った。その中で、このままだと校歌を知っている人が誰もいなくなってしまうとの話になった。

(委員)

卒業生や寄付を募ることはしないのか。東小学校の卒業生という一部の人を対象に地域委員貴の予算を使うのは疑問が残る。

(委員)

全て地域委員会の予算であるものなのか、あえて記念碑に残す必要があるのか疑問である。

(説明者)

記念碑を見ない人もいるかもしれないが、後世に残すことも重要ではと考えている。

(議長)

次の説明の順番を変更します。「13小淵沢見守りボランティア事業」を説明していただきます。

「13小淵沢見守りボランティア事業」について資料に基づき説明

(委員)

今回新規の申請であるが、来年度事業を進める中で今後必要に応じて活動内容など相談してしっかり進めて欲しい。

「11八ヶ岳ホースショーinこぶちさわ」について資料に基づき説明

(委員)

今年のホースショーに参加した。参加者も少なく予算規模にあっているとは思えなかった。本当にこれだけの費用が必要なのか。

(説明者)

大きな予算を占めているのがホースマンクラブへの委託料であるが、馬の輸送費や餌代など物価高騰により、ホースマンクラブには安い金額でお願いしているのが現状である。また、観光シーズンであるため、自分の牧場に馬を残したいところであるが協力してもらっている。

(説明者)

現在、ホースショーはコロナ前と比べて規模を縮小している。以前の予算規模は1,700万円ほどあったイベントである。今回、開催にあたり委託先に費用について数回意見を聞いたが、実際に話を聞いてみると、馬が怪我をしても保証はない、数カ月前から遠方から来るスタッフの交通費、宿泊料などがかさむなど、利益は出ないが協力してもらっているのが現状であることがわかった。また、この規模になるとイベント専門会社に音響や演出などを委託する必要があるため、このような予算規模になる。

(委員)

日程が他のイベントと重なったが、日程調整できないか。

(説明者)

観光シーズンでもあり、様々な事業主体がイベントをする時期であるため何らかのイベントと重なってしまう。

(委員)

ホースショーはこれだけの予算をかけて実施しているが効果が見づらい。ウォーキングだけにして馬は別にするなど考えていかなければならない。個人的には「馬の町小淵沢」は反対である。馬関係者も馬を出すのに渋っているのに、このホースショーをやって誰が喜ぶのか疑問である。今日の申請された補助事業の不足分はホースショーを削るのが妥当では。

#### 1 2 小淵沢駅開業120周年記念事業」について資料に基づき説明

(委員)

事業主体は。120周年のセレモニーはいつするのか。

(説明者)

事業主体は観光協会。セレモニーはJRが実施するので把握はしていない。

(委員)

さくらウォークは去年もやったのでは。

(説明者)

さくらウォークは120周年に合わせて実施するものではないが、そのイベントで記念グッズを配布したい。

#### 「1 4 地域活性化活動支援事業、1 5 地域活性化検討事業、1 6 災害・除雪対策事業」について資料に基づき一括説明

(質疑なし)

(議長)

全ての説明が終了しました。事務局は、集計した結果を報告してください。

(事務局)

集計結果を報告

(委員)



これまで、超過分をホースショーから削減していたが、来年度の市のホースショーの方針によるが、以前の規模にするのであればこれでは足りない。

(事務局)

市とすれば以前の規模に戻すことは予算的にも難しいのが現状である。今回の規模でも来客数などからも成功であるので、来年度も今年の規模で実施する可能性が高い。

(委員)

ホースショーだけ減額ではなく、集計結果からガールスカウト活動支援事業、小淵沢小学校創立50周年記念事業、旧小淵沢東小学校校歌保存事業も減額の対象となるのでは。

(委員)

ホースショーは小淵沢を代表するイベントである。ホースショーのみに負担させるべきではない。

(委員)

ガールスカウト活動支援事業、小淵沢小学校創立50周年記念事業、旧小淵沢東小学校校歌保存事業は1割削減、ホースショーは1割と端数分を削減するのはどうか。

(委員)

小淵沢小学校創立50周年記念事業は削減すると実施できないのではないか。

(議長)

※多数決により決定

評価者の採点表は個人情報が含まれているため、事務局は回収して処分してください。

「7ガールスカウト活動支援事業」、「10旧小淵沢東小学校校歌保存事業」、「11八ヶ岳ホースショーinこぶちさわ」から1割削減する。残りの差額分はホースショーから削減する。それ以外の事業については申請のとおりとすることに決定いたします。

(3) 役員構成について

(事務局)

小淵沢地域員会進藤会長から11月1日付けで辞職願が提出され、受理されたため、今後の地域委員会の役職について決める必要があります。現時点では今年度中の地域委員会の開催予定がありません。進藤さんが代表となっている小淵沢文化協会から、後任の地域委員の選出がありません。会長職は16名全員での選出が望ましいと考えるので、引き続き会長不在とし、三井副会長には会長代理として業務の継続をお願いしたいと考えていますが協議をお願いします。

(委員)

副会長が会長になってもらう必要はないのか。副会長が、会長職をしていて問題はないか。

(事務局)

地域員会設置条例第7条に第3項に「副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。」とあるので、正式に代理として会長の職務を執行できると規定されています。

(議長)

事務局の説明のとおり決定してよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは決定とします。

(議長)

以上で議題の審議が終了しましたので、議長を下ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

#### 4 閉会

(事務局)

長時間にわたるご審議ありがとうございました。以上を持ちまして、令和5年度第3回北杜市小淵沢地域委員会を閉会いたします。

閉会時間 午後5時40分